

第99回交流フロア運営会議（議事概要）

1 日時・場所

日時：2020年2月5日（水）18：30～20：00

場所：伊丹市立図書館ことば蔵 1階交流フロア

2 参加者数 15名

3 会議内容

<新規提案>

（1）夫婦で知ろう！産前産後の体の変化<第3弾>

【概要】

- ・過去10月・12月と開催したイベントの第3弾を開催したい。
- ・これまでは体の変化についての講座と、抱っこ紐の正しい付け方の紹介などを実施。
- ・今回は男性向けの動画なども紹介し、家に帰ってからも見てもらえる内容を検討したい。

【意見】

- ・2人目の子どもがいる方向けの講座をしてみてもどうか。
 - ・よく聞かれるパートナーへの思いや悩み（男性目線・女性目線）について紹介してはどうか。
 - ・このイベントによって、「何を」「どのように」変えていきたいのかが見えたほうがよい。
- 最終的な目標は「産後うつ」をなくしたい。そのためにはお互いを「共感する」ことが大事だということを伝えたい。

（2）伊丹公論から伊丹の魅力発見（仮）

【概要】

- ・当館が発行する郷土紙「伊丹公論」の魅力をもっと知ってほしい。そして書き手を増やしたい。
- ・実施内容はこれまでの記事紹介や、写真の撮り方講座・文章講座・レイアウト講座など。

【意見】

- ・写真の撮り方講座は過去参考になった記憶がある。ただ、使わないと忘れてしまう。
- ・「公論に載せる記事を書こう」ではハードルが高い。書き手を増やすにはまず公論に興味を持ってもらう工夫が必要。公論をもっと読んでもらうために、「表紙（1面）・余白・文字を少なく」に拘ってはどうか。
- ・郵便番号の下4桁にスポットをあて、その地域の事柄を紹介したら面白いのではないかと。

（3）家族で本を好きになろう♪

【概要】

- ・読書率を上げていくために、親子で一緒に本を楽しむ会を開催したい。

- ・小学生とその保護者がそれぞれ好きな本を持ち寄って、2～3グループに分かれて紹介。各テーブルに、ファシリテータもつける。
- ・「子どもが好きな本」や「子どもに読んでほしい本」について、参加者に知ってもらい、読む本の幅を広げてもらえたら嬉しい。

【意見】

- ・本の内容を紹介するのは、小学校の低学年には難しい。紹介の仕方に工夫が必要ではないか。
- ・低学年と高学年では読み物がだいぶ違うので、近い学年を同じテーブルにしてはどうか。
- ・読書率を高めるためには、普段本を読まない方に来てもらう工夫が必要ではないか。

(4) (伊丹市内小学生による) 卒業論文

【概要】

- ・小学生が論文を書く企画があったら面白いのではないかな。
- ・まとめる力、仮説を立証する手法を子どものうちに身に着けることは大事。司書や学芸員のサポートしてもらいながら、そういう能力を図書館で養うような企画にしたい。
- ・対象は小学6年生。約1年かけて「相談会→提出→プレゼン→表彰」のようにしたい。

【意見】

- ・子どもたちに「論文」という言葉に食いついてほしい。大変さを乗り越えて達成感を味わってほしい。
- ・(継続できたら) 図書館に論文集をおいてはどうか。
- ・どれくらいの文章量を想定しているのか → 原稿用紙なら10枚以上は必要ではないか。
- ・論文というからには、きちんと体裁を整えたものに仕上げしてほしい。
- ・得意な子が高いステップに挑戦というよりも、なるべく多くの子にチャレンジしてほしい
- ・相談会はどんな人が相談に乗るのか → 願わくば大学で教鞭をとっている教授などをゲストに

<実施報告>

(1) カエボン「成人を迎える人におすすめの本」

- ・様々な本が集まった。男性陣は自己啓発につながる本が多いなど特徴があった。
- ・次回は2月19日(水曜日)18:30から、テーマ「走る」。

(2) 大人のための絵本ヒーリング ことば蔵で読み語り

- ・1月はこれまでの金曜日ではなく火曜日に開催。「初」をテーマに4冊の本で読み語りを行った。
- ・参加者のうち半数が初めて。「前から気になっていたが、火曜日だから初めて参加できた」という声もあった。

(3) 気になる本で話そう「妻のトリセツ」

- ・話題の本であり、今までで一番参加者の数が多かった(特に男性の参加者)。

- ・お互いのことを思いやるためのヒントについて、活発に意見交換ができたのではないかと思います。
- ・今回のように目を引くタイトルの本の方が参加者は集まりやすいが……。次回のテーマ本をどうするか、思案したい。

(4) 親子で学ぶ防災

- ・防災カルタについて 防災士の方に参加してもらい「なぜこれが必要なのか」について解説してもらいながら実施。子どもたちも含めて参加者全員が勉強になった。
- ・ダンボールトイレについて 定員 20 人には満たなかったが、スペースに余裕があったので安全に実施できた。

(5) イエナプラン座談会

- ・イエナプランという学校教育の紹介と、これからの教育について考える座談会を開催。
- ・グループに分かれて話し合ったあと、全体で意見共有を行った。

(6) かいごの「か」

- ・11 月末に続いて 2 回目の開催。エンディングノートに何を書くべきかを共有しあった。
- ・ファイナンシャルプランナーの企画者が、現在の介護保険制度についても解説した。

(7) こども作戦会議について

- ・今年度は「市長からの挑戦状」という謎解きゲームを企画。市長への交渉やチラシ作成などを、自分たちが主体となって準備中。
- ・本番は 3 月 8 日（日）に開催。

4 次回の運営会議 **2020年3月4日(水) 18:30～** 図書館ことば蔵1階交流フロア